

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.8.29(月) 19:00~20:45

@市役所会議室8 参加者 7人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一環で、地域活動を行っている人（幸せマイスター）の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、取材フォーマット案を使って、メンバーでおためし取材をしました。そして、10月に実施する幸せ実感調査に向け、趣旨や活用方法について共有しました。

◎こんなこと、話しました！

アンケートの回収率を上げる工夫をしよう！

3年ぶりに実施する幸せ実感調査。前回調査時からの変化も確認したいので、調査項目はほぼ変更しませんが、改めて、アンケートの趣旨や活用方法について共有できました。



アンケートの目的

市民の幸せ(生活)実感を確認し、幸せに影響する要素を知り、幸せのモノサシづくりの基礎データとします。

対象 18歳以上の市民5,000人

10月に発送、1ヶ月程度の回収期間の後、集計、分析します。

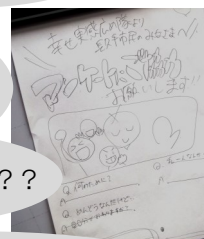
回収率を上げたい！！
(前は、37.4%)

ぱっと手に取ったときに
回答したくなるような
アタマ紙をつくったらどう？



てらし

こんな(右図)イメージ？



住みよさランキング2位の実感がある
のか、ないのかを聞いてみたい。

新たな質問の追加については、
事務局で検討します！

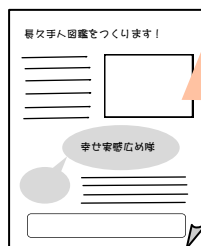


おためし取材をやってみて・・・気づいたことは？

取材内容をフォーマット案の4つの質問にまとめることを意識しながら、メンバーでおためし取材を行いました。

◎気づいたこと、感じたこと

- あいさつを丁寧に、話を広げていく。
- 広め隊の紹介、取材目的の説明はきちんとする。
- 取材相手の背景、活動などの情報を事前に収集しておく。
その情報を、フォーマットでも紹介するとよい。
- 取材はインタビュー係と記録係の2人で行う方がベター。



取材を始める前の

説明用シートはこんな内容！

- 幸せ実感広め隊の紹介
- こんな人、取材したい！
- 長久手人図鑑とは
- 取材の進め方

◎長久手人物図鑑のフォーマットに関して

取材内容を、フォーマット案にまとめることは問題なさそうですが、試しに、今回行ったおためし取材でインタビューを担当したメンバーは、次回までに内容をフォーマットにまとめてきます！



◎次回の予定

9月12日(月) 19:00~20:30
@市役所西庁舎 3階研修室

次の2つの案をみんなでたたきます！

- ①アンケートのアタマ紙
- ②取材時の説明シート

◎問合先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keiei@city.nagakute.lg.jp